

○新・豊島区スポーツ推進計画（令和 7 年 3 月改定予定）

※赤字は前回との変更箇所です
※青文字は新規事業です
※再）は再掲です

基本目標 1 年齢や性別に関わらず、誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境づくり		
施策	施策の方向性	取組事業の一例
1) スポーツに親しむきっかけ作り	①区民に対するスポーツ情報発信 → 8) スポーツ関連情報の発信へ	・スポーツイベントの実施（目白、スポーツまつり、区民ひろば） ・スポーツ教室の実施（子どもスキップ、区民ひろば、文デと民間との連携） ・各種スポーツ大会レクリエーション大会等の開催（大会実施により競技力の向上や技術力向上を目指す人への支援）
	①②スポーツ実施意欲が低い層への働きかけ	・生涯スポーツ推進事業
	②③スポーツに親しむことのできるイベント実施	・チャレンジ運動講座（地域保健課）
	③④身近な施設におけるスポーツ実施環境作り	・区立公園、学校開放事業における利用ルールの検討 ・指定管理者事業（トップアスリート・マルチスポーツ体験） ・健康診断受診案内等を活用したスポーツ、運動実施の働きかけ ・豊島区スポーツ表彰
2) 子どものスポーツ活動の充実（推進）	①子どものスポーツ実施環境整備	・小中高校生相当までの個人利用料金の無料化（免除）（R6.7.1～） ・小中学生を対象にスポーツ施設の一般開放による遊び場の提供
	②子どもの体力増進	・再）指定管理者事業（トップアスリート・マルチスポーツ体験） ・学校開放、閉校施設を活用したスポーツ実施環境の構築
	③スポーツによる将来の可能性の拡大	・体力向上に向けた「一校一取組」運動 ・プレーパーク事業 ・放課後子ども教室事業
	④子どものスポーツ体験機会の充実	・青少年指導者養成事業 ・再）スポーツイベントの実施（目白、スポーツまつり） ・再）スポーツ教室の実施（子どもスキップ、区民ひろば、文デと民間） ・再）各種スポーツ大会レクリエーション大会等の開催（大会実施により競技力の向上や技術力向上を目指す人への支援） ・部活動への外部指導員の派遣
3) 世代、社会情勢に応じたスポーツ活動の充実（推進）	①子育て・働き盛り世代への働きかけ	・生活習慣病予防健康教室 ・ワーク・ライフ・バランス推進事業
	②継続してスポーツに取り組むことのできる環境整備	・再）指定管理者事業
	③スポーツを通じた家族交流	・再）チャレンジ運動講座（地域保健課）
	④スポーツを通じた健康保持、増進	・再）健康診断受診案内等を活用したスポーツ・運動実施の働きかけ ・再）スポーツ教室の実施（子どもスキップ、区民ひろば、文デと民間） ・再）スポーツイベントの実施（目白、スポーツまつり、区民ひろば）
4) 高齢者のスポーツ活動の充実（推進）	①気軽にできるスポーツの普及	・施設使用料の減額 ・最新技術の活用による気軽にできるスポーツ機会の促進
	②スポーツを通じた地域とのつながり	・高齢者向けスポーツ大会の周知
	③スポーツを通じた介護予防	・マスターズ大会、ねんりんびっくなどスポーツ大会の情報発信 ・介護予防運動プログラム事業認知症予防プログラム事業
	④高齢者のスポーツ活動の継続支援	・介護予防サポーター、介護予防リーダー、フレイルサポーターの要請 ・再）スポーツ教室の実施（子どもスキップ、区民ひろば、文デと民間） ・再）スポーツイベントの実施（ラジオ体操、みんなの体操、としまる体操）
5) スポーツ観戦の機会促進	①スポーツ観戦機会の創出	・区と連携する民間企業、クラブチームの試合情報発信
	②豊島区ゆかりのアスリート情報の発信	・豊島区スポーツ表彰受賞者の試合情報等の発信
	③大会情報等の発信	・区内高校、大学の試合情報等の発信 ・地域ゆかりのアスリートの応援（東京都事業） ・ライブ・現地観戦の提唱→幸福感の増大
6) スポーツ実施施設の充実	①区立スポーツ施設の計画的整備	・区立スポーツ施設の計画的整備（総合体育場など）
	②学校施設などの区立施設の活用	・区立公園の活用促進 ・再）学校開放、閉校施設を活用したスポーツ実施環境の構築
	③区立スポーツ施設の効率的運用	・スポーツ意識調査の実施 ・利用者満足度調査の実施 ・スポーツ実施施設の備品の整備、充実 ・指定管理者による魅力のある体育施設運営（子どもや女性利用者なども利用し たくなる運営など）
7) 新たなスポーツの普及啓発	①新たなスポーツに関する情報発信	・ホームページやSNS等でのルール解説等の掲載
	②普及啓発イベントの実施	・再）スポーツイベントの実施（アーバンスポーツ、としまスポーツまつり）
8) スポーツ関連情報の発信	①誰もがアクセスしやすい情報の発信	・時代の流れに応じた情報発信の推進（HP、広報としま、SNS） ・としま生涯スポーツいちらんの発行など ・閲覧しやすいHPの構築
9) スポーツハラスメント、暴力の根絶	①教育委員会との連携、部活動におけるハラスメント根絶	・部活動地域移行の本格化を踏まえた指導員に対する講習の受講勧奨
	②関係団体（スポーツ協会等）における適切な運営、指導監督	・適切な指導を行うための指導者講習の受講勧奨 ・スポーツにおける暴力・ハラスメント等相談窓口の周知

基本目標2 スポーツを通じた多様性の実現と人と人が支え合う共生社会の実現

施策	施策の方向性	取組事業の一例
1) 障害者のスポーツ活動の参加促進	①障害者がスポーツに親しめる環境整備	・民間企業と連携したインクルーシブイベントの実施 ・東京都初級者障害者スポーツ指導員養成講習会への参加支援 ・施設などへのアクセス向上によるスポーツ参加促進 ・再) スポーツイベントの実施（障害者のつどい、スポーツ交流会、としまスポーツまつり） ・福祉部署と連携したパラスポーツ普及にかかる情報発信
	②スポーツを通じた地域とつながり	
	③障害者スポーツ教育、普及啓発	
	④障害者のスポーツ活動に関わる人材育成	
2) パラスポーツ、インクルーシブスポーツの普及促進	①競技体験やインクルーシブイベントの実施	・大会等の情報発信 ・再) 民間企業と連携したインクルーシブイベントの実施 ・スポーツ推進委員会を中心としたパラスポーツの普及（学校、区民ひろば等）
	②関連情報の発信	
3) スポーツ活動を支える人材の育成、支援	①指導者の発掘、育成、支援	・再) 東京都初級者障害者スポーツ指導員養成講習会への参加支援 ・「TOKYO障スポ&サポート」事業の活用（イベント時の周知、HPやSNSを活用した周知 ・学校のボランティアサークルなどと連携したスポーツボランティアの発掘。イベント時の活躍を通じた人材育成 ・寄附文化の定着化
	②スポーツボランティアの発掘、育成、支援、活用	
4) スポーツ活動を通じた地域の交流促進	①スポーツによる世代間交流の推進	・地域スポーツクラブの充実 ・スポーツがもたらす心身の健康保持 ・スポーツイベントを通じた防災意識の啓発 ・再) スポーツイベントの実施（目白ロードレース、スポーツまつり）
	②災害時におけるスポーツがもたらす地域への影響	
5) 学校部活動地域移行の推進	①スポーツ関連団体との協力体制の構築 ②民間企業の活用、協力体制の構築	→基本目標3 スポーツを通じた地域活性化と持続可能社会の実現へ移動
5-6) 外国籍区民のスポーツ推進	①外国籍区民に対するスポーツ関連情報の発信	・日本語学校と連携による外国籍区民への情報発信 ・外国籍区民も一緒に参加できるスポーツイベントの実施
	②区内大学と連携した留学生のスポーツ施策への参画	
6-7) 東京2020大会等のレガシーの継承	①東京2020大会レガシーの継承	・デフリンピック開催による障害に対しての理解促進 ・保育園ワークショップ（オリンピックパラリンピック文化プログラム連携） ・再) 民間企業と連携したインクルーシブイベントの実施 ・再) スポーツイベントの実施（トップアスリートの交流）
	②東京2025デフリンピックに向けた機運醸成と大会後のレガシー継承	

基本目標3 スポーツを通じた地域活性化と持続可能社会の実現

施策	施策の方向性	取組事業の一例
1) スポーツ活動を行う団体等との連携	①スポーツ関連団体の継続支援、連携	・スポーツ協会とレクリエーション協会等の支援と連携の強化 ・スポーツ推進委員の活動機会の充実（スポーツ推進委員研修） ・再) 地域スポーツクラブの充実
	②スポーツ推進委員活動の支援	
	③地域スポーツクラブの支援、魅力発信	
2) 企業、大学等との連携	①民間企業と連携したイベント実施	・企業や大学との連携によるスポーツ施策の推進 ・チームとしまの活用 ・地域の魅力を発信するためのイベント ・再) スポーツイベントの実施（目白ロードレース、としまスポーツまつり）
	②区内大学との連携による、スポーツを通じた地域の魅力向上	
	③民間スポーツ施設と連携したスポーツ施策の実施	
3) スポーツを通じた都市交流の推進	①大会、イベントを通じた相互交流の促進	・秩父市交流大会の実施 ・目白ロードレースにおける箕輪町との交流 ・少年野球連盟の韓国訪問事業 ・城北五区親善大会
4) 学校部活動地域移行の推進	①スポーツ関連団体との協力体制の構築	・豊島区部活動地域連携推進協議会の設置 ・民間企業や教育局との連携の強化 ・スポーツ関連団体からの講師派遣
	②民間企業の活用、協力体制の構築	

○取組事業の検討

取組事業検討テーマ	豊島区の特徴
・子どもためのスポーツ施策 ・高齢者のためのスポーツ施策 ・障害者のためのスポーツ施策 ・eスポーツの活用、定義	・外国人が多い ・区内大学が多く、協定を締結している ・日中と夜間の人口の差が大きい ・新しい文化（人）と古い文化（人）の融合 ・マンガやアニメがさかん ・チームとしまの活用



新たなスポーツ推進計画において大切な視点となる、「子ども・高齢者・障害者」のためのスポーツ施策の展開について委員の皆様からご意見をうかがうとともに、eスポーツの活用、定義についても議論いただきたい。また、「としまくらしさ」を感じることができる取組事業を推進していくため、スポーツや健康づくりの観点から、さらなる豊島区の特徴があればご意見をいただきたい。